

# 彩の国ロードサポート NEWS



彩の国ロードサポートについての情報は、県道路環境課ホームページをご覧ください。

**道路環境課ホームページ** <http://www.pref.saitama.jp/A08/BF00/index.htm>

編集・発行：埼玉県県土整備部道路環境課 〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3丁目15番1号

TEL 048-830-5103(直通) FAX 048-830-1942

## ロードサポートの認定状況

平成15年2月28日現在で

**73団体**

**約3,100人**

## ～ 目 次 ～

1. ロードサポート座談会（熊谷土木事務所）・・・ P 1
2. お知らせ ～活動計画書の提出について～・・・ P 2
3. 活動団体の紹介「フレンズ」・・・ P 3  
豆知識 ～土木事務所の名前が変わります～・・・ P 3  
活動団体の紹介「松山中学校」・・・ P 4  
創刊にあたって（埼玉県道路環境課長）・・・ P 4

## 1. ロードサポート座談会（熊谷土木事務所）

この座談会は、日ごろ彩の国ロードサポートでご協力をいただいている団体の皆様と県の職員とが、直接顔を合わせて意見交換を行ったり、団体同士の交流の場を提供することで、「活動しやすい制度の実現」を目指し、今回初の試みとして開催しました。今後この座談会は、市町村の担当者にも声をかけ、本紙の発行に合せて年2回のペースで行い、その都度この紙面で概要を報告する予定です。

日 時：平成15年2月14日(金) 14:00～15:30

場 所：埼玉県熊谷土木事務所 2階会議室

出席者：熊谷土木事務所管内で活動中の5団体と熊谷土木事務所、県道路環境課

- |             |                |         |       |
|-------------|----------------|---------|-------|
| ・新里自治会      | 齋木 亀一 様        | 東 朋吉 様  | (熊谷市) |
| ・妻沼ライオンズクラブ | 根岸 隆道 様        | 小林 弘 様  | (妻沼町) |
| ・熊谷市立三尻中学校  | 中村 崇 様         |         | (熊谷市) |
| ・五区楽会       | 富田 四郎 様        | 浅見 康規 様 | (川本町) |
| ・古郡建設(株)    | 古郡 栄一 様        | 榎本 修 様  | (深谷市) |
| ・埼玉県熊谷土木事務所 |                |         |       |
| 道路環境部       | 神山部長 渋谷主査 宮野主査 |         |       |
| ・埼玉県道路環境課   | 柳沢主幹 原主任       |         | 以上14名 |

概 要：道路環境課柳沢主幹による開会、挨拶の後、「彩の国ロードサポート」の制度について説明を行い、その後は次の議題について自由に意見交換して頂きました。以下は、主な意見などです。

### 議題1. 参加したきっかけ

制度を知ったきっかけは、市役所や町役場に置いてあったチラシや彩の国だよりを見た。」「土木事務所で紹介された。」などの意見がありました。

### 議題2. 実際に活動して感じたこと

初めは多かったゴミが、だんだん減ってきた。

夏草の除草は大変であるが、それに比べて道具が乏しく困っている。ビニール袋は、ゴミを入れると簡単に破れてしまい、運搬時に支障となっている。集めたゴミをすぐに運搬できる一輪車が欲しい。

雑草の茎は堅いので鎌よりも大きなスコップが欲しい。

活動してみると、道路がきれいになり自分でも驚いた。活動を始めてから会の結束がとて良くなった。





まだ始めたばかりだが、周りにも拡げていきたい。  
子供の教育上も、このような活動は良いのではないかと。

#### 議題3：市民からの反響はありますか？

生徒達は地元の人から評価されて、楽しく前向きに活動している。

#### 議題4：活動時の交通安全対策について

歩車道境界あたりのゴミや雑草を取っていると、作業に夢中になって車道に対する注意が不足して危険である。カラーコーンなどドライバー側にも注意を喚起するものを支給して欲しい。

#### 議題5：活動を継続させ、活性化させるために必要なものは？

実際活動してみて、清掃用具や安全対策など、モノの支給

が不足していると、この制度は続けたくとも続かないと思った。人のやる気だけでは限界がある。

#### 議題6：県や市町村への要望はありますか？

もっとホウキが欲しい。街路樹の落葉もあり、毎日家の前を掃いている人もいる。

#### 議題7：その他なんでも

地元の学校でもロードサポートを学校教育の中に取り入れたら良いと思う。

**共通意見** 若い人を中心に、食べながら平気で道路にゴミを捨てるモラルの低い人が多い。ボランティアで清掃するなど社会教育が必要。

活動に必要な用具について、県に再検討をお願いしたい。

**県から** 15年度も新しいポスター、チラシによる広報を行っていく予定です。活動人数の多い学校への援助や安全対策など、貸与物品については検討したい。

道路に土砂が堆積した場合は、事務所に一報頂ければ収集を行います。

人は心理的に雑草が生えている道路にはゴミを捨てやすく、きれいな道路には捨てにくいところがあると思う。

## ～感想～

今回の座談会では、皆様がとてもしる懸命活動してくださっていることを実感しました。また、団体の皆様はとてもしる苦勞しながら、一方では楽しみながら、やり甲斐を感じながらこの活動を行っていることがわかりました。

しかし、ロードサポートが県民の皆様へ普及し、未永く継続されるようになるためには、まだまだ行政側の支援に不十分な点が残されていることを実感しました。（後日、熊谷土木事務所と協議の上、カラーコーンなどを貸与することにしました）

そして、この制度によってもたらされる二次的効果である地域の連帯感や、ゴミのポイ捨て抑制効果が少しずつですが、初年度から見られたことは本当に嬉しいことでした。

今後は、活動のし易さや、安全面での支援について再検討し、複数から意見のあった学校での普及についても推進していきたいと思ひます。

最後に熊谷土木事務所にお集まり頂いた皆様、また日ごろ活動されている各団体の皆様に、心より感謝申し上げます。  
埼玉県道路環境課

## 2. お知らせ：活動計画書の提出について

### 平成15年度活動計画書の提出について

**継続団体**：4月末か、平成15年度第1回目の活動日のいずれか早い日までに、最寄りの県土整備事務所か市町村担当課へ提出してください。

**新規認定団体**：認定後、もしくは確認書締結後、速やかに第1回目の活動日までに、最寄りの県土整備事務所か市町村担当課へ提出してください。様式は、各県土整備事務所にて配布しています。また、県道路環境課ホームページからもダウンロード出来ます。

### 平成14年度の活動報告について

活動報告書につきましては、3月中旬に提出を頂き、ありがとうございました。

当初活動報告書は、活動翌年度の5月末の提出として各団体の皆様へお願いしておりましたが、保険契約及び県の会計処理上、年度内に保険料の精算が必要となりました。そのため各団体の平成14年度の活動実績が必要となり、時期を繰り上げて提出のお願いとなりました。（平成15年度の提出時期も、3月中旬とする予定です。）

お騒がせして申し訳ありませんでした。この場を借りてお詫び申し上げます。

埼玉県道路環境課

### 3. 活動団体の紹介

ここでは、毎回彩の国ロードサポートに登録し、活動して頂いている団体を紹介します。

なお、出来るだけ団体のもつ個性を皆様にお伝えしたいと考え、紹介のコメントや写真を各団体に依頼し、出来るだけそのままの形で掲載しています。

コメントの頭にある番号は、以下の質問に対応しています。

団体名称 団体の人数 活動場所 活動実績 団体の特徴について ロードサポートを知ったきっかけ  
ロードサポートに参加した理由 活動して感じたこと 活動に対する反響は？ 県や市町村への要望 その他言いたいことなど！

## フレンズ

(平成14年6月認定)

担当者 鈴木 京子 Tel 048 - 958 - 9700

49名

県道草加流山線

(三郷養護学校先からさつき平団地入口信号まで)

1回(平成15年2月20日現在)

養護学校の生徒やOBを中心に活動している。フレンズの名称で、バスケットボールクラブの活動をしているので、その名称を今回の団体名として登録した。

三郷市の広報紙

自分たちのことをみんなに知ってもらいたかった。自分たちで出来ることをやりたかった。(いろいろな経験をしたい)

ゴミが多かった。セイタカアワダチソウの茎が堅くて、取るのが大変だった。「移植ごて」があると草取りの際に便利だと思うので、貸与をお願いしたい。

人通りが少ないため、今のところ特にない。

市からビニール袋を支給してもらっているが、ゴミによっては袋が破けてしまうため、破けないような対策が必要。

土日に活動したいので、その日のうちにゴミの回収をして欲しい。



#### この地区へのお問い合わせは

埼玉県越谷県土整備事務所 道路環境担当 Tel 048 - 964 - 5221

三郷市役所 建設部 治水土木課 管理係 Tel 048 - 953 - 1111

埼玉県から：人通りの少ない場所での活動で、他の人からの評価も聞こえにくいかもしれませんが、車で通りかかる人の中には、フレンズの活動をしっかりと見ている人がいるはず。交通量の多い場所なので、事故には十分注意して活動してください。ゴミ袋や用具については、越谷県土整備事務所や三郷市と話し合っ

#### 豆知識 1

### ～ 土木事務所の名前が変わります～

平成15年度から、県の土木事務所は、全て県土整備事務所となります。

緊急時の連絡や、各種お問い合わせは、最寄りの県土整備事務所まで。

(大宮土木事務所は、平成15年度から北本県土整備事務所となります)

県土整備事務所	さいたま 048-861-2495	飯 能 0429-73-0940	熊 谷 048-533-8774
(道路環境担当)	朝 霞 048-471-4661	東 松 山 0493-22-2335	行 田 048-554-5214
	北 本 048-540-8200	秩 父 0494-22-3715	越 谷 049-964-5221
	川 越 049-243-2020	本 庄 0495-21-3144	杉 戸 0480-34-2156

県庁 道路環境課 道路環境担当 048-830-5103 (直通)

ボランティア保険のご相談は、最寄りの県土整備事務所か県道路環境課まで。



# 東松山市立松山中学校

(平成14年4月認定)

代表者 奥田 定男(校長) Tel 0493 - 22 - 0248

576名 県道深谷東松山線・県道大谷材木町線

5回(平成15年2月20日現在)

生徒会を中心に、生徒による自治的活動を推進してきた。

東松山市の広報紙

福祉協力推進校として、地域に目を向けさせボランティア精神を育成するため。

作文参照。保護者や地域の方々の関心も高まり、温かい目で見守って頂いております。

特にありません。

学校の教育活動の一環としてボランティア活動を推進し、一人でもボランティアに対する前向きな姿勢が芽生えてくれたら、と思い活動しています。活動を通して少しずつですが、芽生えてきたように思えます。



## 作文「ロード・サポートに参加して」

2年4組 菅原 早苗

私が初めてロードサポートに参加しようと思ったのは、ロードサポートという事に少し興味を持っていたからです。

私はロードサポートに参加してみて、町がきれいになるとともに、自分の気持ちもすごく晴れ晴れしたと思いました。

また、ロードサポートに参加する前より掃除が好きになったような気がします。

今度、もし、また参加する機会があれば、参加したいと思いました。

3年3組 関根 聡子

私がロードサポートに参加したのは、最近テレビなどで、ゴミがたくさん落ちている町などがたくさん出ている、私の住んでいる東松山にはどれくらいゴミがあるのだろうと思ったことがきっかけです。ロードサポートの前までは、あまりゴミは落ちていないだろうと思っていました。

でも、やってみると、細かいゴミがたくさん落ちていました。私は、ショックでした。

それから私は、東松山を少しでもきれいにできたらいいと思い、ロードサポートに参加するようになりました。

今はとても楽しくみんなでボランティアをしています。気持ちがとてもよくなるので、これからも続けていきたいです。

### この地区へのお問い合わせは

埼玉県東松山県土整備事務所 道路環境担当 Tel 0493 - 22 - 2333

東松山市役所 都市整備部 建設管理課 管理係 Tel 0493 - 23 - 2221

埼玉県から：学校の先生方の願いが、良い形で実を結びつつあるように感じます。生徒の皆さんも、実際に清掃活動する前と後とは、町をきれいにしようという気持ちや、ボランティアを楽しむ気持ちが芽生え、自分の考え方にも変化があったり、良い経験になったようですね。清掃活動の後の晴れ晴れとした気分は、参加した者だけが味わえる充実感ですね。

### 創刊にあたって

この「彩の国ロードサポートNEWS」は、「彩の国ロードサポート」を、より多くの県民の方々に知って頂き、制度の普及に役立てると共に、制度に登録頂いた団体の皆様同士、または県や市町村との間で意見・情報交換を行い、交流の場を提供することで、より活動しやすい制度となるよう共に考え、皆様の活動の励みになるような企画や情報をお届けすることを目的として創刊しました。

本紙は制度に登録頂いた団体の皆様のほかに、県の各県土整備事務所、市町村庁舎などで、一般の方々にもお配りする予定です。

年2回の発行予定ではございますが、紙面は、ロードサポート制度に関する情報、埼玉県や市町村から団体の皆様へのご連絡、ボランティア募集に関する情報、もしもの時の対応方法など、皆様のお役に立つと思われる内容を盛り込んでいく所存ですので、どうか制度ともども末永くおつきあい頂きたくお願い申し上げます。

平成15年3月吉日 埼玉県県土整備部道路環境課長 岡部 勝